

一般質問通告一覧表

令和5年3月

【一般質問】3月8日(水)、9日(木)午前9時～

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
1	<p>位田 まさ子</p> <p>いなべ未来 (180分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.少子化対策について (1)市内13園の4月の入園状況を問う。(未満児、3歳児以上) (2)希望する園に入園できない園児ほどの程度か。 (3)保育士の働く環境について ①保育士は充足しているか。 ②保育士を確保するため、取り組んでいることは。 ③保育士の業務効率化のため、取り組んでいることは。 ④公立園と私立園で、処遇・待遇、働く環境に差が生じていないか。 (4)保育環境を充実させるため、今後、市が新たに取組もうとする施策はあるか。</p> <p>2.物価・燃料費高騰による影響 (1)家計支援に関する相談状況は (2)物価高騰対策支援団体系活動補助金の活用状況は (3)こども食堂、配食サービスなどが安定的に実施できるための対策は</p>
2	<p>伊藤 三保</p> <p>いなべ未来 (180分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1.防災対策の充実を (1)飛沫防止フィルムについて ①小・中学校のガラス飛沫防止フィルムの設置状況は。 ②避難所に指定されている公民館などのガラス飛沫防止フィルムの設置状況は。 ③すべてに設置できていない場合、今後進める予定はあるか。 (2)トイレについて。 ①令和4年第2回定例会で、渡辺議員の質問に、「マンホールトイレは、指定避難所やいなべ総合病院に災害用マンホールトイレを21箇所、82基整備した」と答弁しているが、1箇所に3～4基で充足すると考えるか。 ②大災害時には、マンホールトイレについて避難所から遠い地域への配慮も必要ではないかと考えるが、設置場所を検証する必要はないか。 ③トレーラートイレの必要性についての本市の考えは。 ④携帯トイレ、簡易トイレの備蓄ほどの程度あるのか。 (3)避難所に指定されているところは、小学校、中学校の体育館が多いと考えるが、避難所にエアコンを設置する必要性についての本市の見解は。 (4)ペットについて ①ペットの同行避難について、避難所の受入れ態勢はどのようになっているか。 ②飼い主の責任として、避難に際し、どのような準備が必要か更なる啓発が必要と思うが見解は。</p> <p>2.アピアランスケアの推進を (1)本市は、アピアランスケアの重要性をどのように考えるか。 (2)アピアランスケアに関して、何かしらの支援を行っている自治体は、岩手県、鳥取県など11県、71市区町村あるが、本市で支援する考えは。</p> <p>3.インクルーシブ教育システムの構築を (1)エレベーターの設置、障がい者用のトイレなどバリアフリー化ほどの程度すすんでいるか。 (2)スクールサポーター、特別支援員などの人材の確保は。 (3)保護者に対する相談体制は。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
3	渡辺 一弘 いなべ未来 (180分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1.ライフライン【水道】の安全確保を考慮した、市の未来計画について</p> <p>(1) 今回の大寒波による断水は、市が管理する水道管ではなく、民家の漏水や破裂が影響しての災害であったが、水道水の安定的な供給を確保するための水道管の更新工事の今後の計画は</p> <p>(2) 耐久年数を超えている市内の水道管の割合は</p> <p>(3) 断水時の給水活動による、給水車の滞在時間の周知はどのようにするのか。</p> <p>(4) 給水車まで、水の確保に行けない高齢者などに対する対応は。</p> <p>(5) 今回の大寒波で受けた影響を教訓として、大雪でも活動が可能となる4WDの性能を持つ給水車の複数台の確保を</p> <p>(6) 断水により、トイレが使用できなくなる事が予想されるが、各自治会ベースでマンホールトイレが設置できる用意も必要だと考えるが見解は</p> <p>2.子育て支援策について</p> <p>(1) 子どもが安心して育てられる環境のさらなる充実化のため、国の児童手当の支給が外れる16歳から18歳までの子供に対し市独自で支給する考えは</p> <p>(2) 子ども医療費助成制度について、全国的に窓口負担が無料となる年齢の拡充をしている自治体が増えているなか、本市も「子育てしやすいまち・いなべ」をより充実すべきと考えるが今後の計画は</p> <p>(3) 給食費無償化だけでなく、「地域で子供を育てる」という視点で、いなべ市独自の今以上に子育て世代への支援を充実すべき未来の計画はあるか</p> <p>3.増え続ける獣害について</p> <p>(1) 市民が、サルに襲われてケガをし、入院や通院をされている事例があるが、そのような実態は把握しているか。農作物の被害でなく、人命に関わる問題のため今まで以上の獣害対策が必要だと考えるが、見解は</p> <p>(2) 獣害パトロールと猟友会の連携、また、獣害パトロール、道路パトロール、環境パトロールの密な連携が必要だと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 出前講座やサル出没のチラシの効果は</p> <p>(4) 耕作放棄地が増えれば鳥獣も増えることを考えれば、近い未来「食糧難」もささやかれている今だからこそ、大規模農家だけでなく、家庭菜園の方々にも、今以上の補助金を支給して「耕作放棄地を減らすための政策」を推進してはどうか</p> <p>(5) 最近、市内で熊が出たという話も聞かすが、市は把握しているのか</p>
4	小寺 徹翁 創風会 (120分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1.入札制度のあり方を問う</p> <p>(1) 市内業者が入札に参加しやすい環境整備は。</p> <p>(2) 大手企業が受注した工事について、市内業者への下請けまたは購買の促進はどのようにしているか。</p> <p>(3) 入札結果の非公表の理由は。</p> <p>(4) 同じ入札に参加した業者が、落札後に落札業者の下請けになることは、談合につながる可能性もあり、基本的に禁じられていると理解しているが、どのように考えるか。</p> <p>(5) 1業者が連続して落札している状況がある。この状況をどう考えているか。</p> <p>(6) 建設工事入札参加資格要件について令和4年6月1日に改定されているがその理由は。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
5	伊藤 智子 創風会 (120分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1. 国定公園のあるいなべ市竜ヶ岳周辺について</p> <p>(1) 子どもたちの自然体験について</p> <p>① 子ども達は宇賀溪や藤原ヶ岳などでしか見ることの出来ない希少な動植物、岩石などを観察する機会は得ているのか。</p> <p>② かつては小学校の行事でキャンプなどを行っていたが現在は。</p> <p>③ 山や沢を散策する場合、ガイドがあるとより良く理解できる。市内の観光拠点にガイドが整備されている所はあるか。</p> <p>④ 竜ヶ岳の半分を有する東匠工市では「森と水政策課」という課があって、鈴鹿 10 座の観光に力を入れている為、平成 29 年から登山ガイドの養成を行い、市が公認する登山ガイドを育てエコツアーガイドクラブが出来ている。いなべ市もいなべ市公認ガイドを育成する事はいなべ市の自然を守り子ども達に継承していく土台となり、いなべ市の大切な観光資源にもなり得ると考えるがいかがか。</p> <p>⑤ 山登りのような重装備をしなくても、楽しみ学べる機会や場所はあるか。</p> <p>⑥ 野外体験保育や未来いなべ科で子ども達に多くの事を体験させてくれているが、今後についての考えは。</p> <p>(2) 新しい宇賀溪のキャンプ場のこれから</p> <p>① キャンプ場及び周辺を市民が気軽に利用できるのか。</p> <p>② キャンプ場の整備により新たに雇用される人数と内容は。</p> <p>③ 宇賀溪観光協会への利益は主に駐車場料金のみと言う事だが、キャンプ場の収益はどのように運用されるのか。</p> <p>④ キャンプ場の今後について考えは。</p>
6	岡 恒和 日本共産党 いなべ市議団 (60分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1. 会計年度任用職員の待遇等について問う</p> <p>(1) 会計年度任用職員の総数及び部局別人数は。</p> <p>(2) うち 1 週間当たりの勤務時間が 37 時間 30 分以上の職員数は。</p> <p>(3) 通知では、勤務時間に関し具体的な業務内容や時間外勤務の実態などを把握したうえで毎年度見直しを求めている。見直しは行ったか。</p> <p>(4) いなべ市は制度発足当初から、会計年度任用職員に期末手当を支給していない。その理由は。</p> <p>(5) 通知では、2023 年度から国の非常勤職員に準じ、勤勉手当の支給も検討されているいなべ市はどのような対応を考えているか。</p> <p>2. 防災対策を問う</p> <p>(1) 被害想定と対策は</p> <p>① 市が作成した地域防災計画(震災対策編) 第 3 項リスク予測結果 3 交通施設障害では、菟理町、東員町への道路復旧は 1 週間以上とされている。また孤立する集落が 9 地区となっている。国道県道の耐震化はどの程度進んでいるか。</p> <p>② 4 避難者では、避難所への避難者数、それ以外の避難者数の見込みが記載されている。避難所の人数は、実際に受け入れ可能な人数か。</p> <p>③ 避難所以外の人数は、どのような場所への避難を想定しているのか。</p> <p>④ 同じく 6 物資不足では、給水不足量として 17 日目までの予測がなされている。8 日目以降の予測は。</p> <p>⑤ 同じく 8 日目以降の食料不足量の予測は。</p> <p>⑥ 本年 1 月の水道管凍結による断水に関し、給水車での対応がなされた。災害時に給水を行う 15 か所の配水池の給水施設整備などの程度進んでいるか。</p> <p>⑦ 飲料水や生活用水の確保のため災害時に活用できる防災井戸を設定する考えはないか。</p> <p>(2) 今後の課題と計画は</p> <p>① 防災ガイドブックには、在宅避難、避難所避難時の住民の心得や注意事項などがあるが、市としての課題をどう考えているか。</p> <p>② 避難所への移動時の注意として、ブロック塀倒壊の危険性が記載されている。事前に補助制度を設けるなど危険なブロック塀の撤去、改修を促す施策が必要では。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
7	篠原 史紀 無会派 (45分)	<p>1.ITを使い市民生活をさらに便利にする自治体DXの計画や進捗は</p> <p>(1)いなべ市地域情報化計画(令和4年6月策定)に示された自治体DX化に向けた行程及び進捗について</p> <p>①自治体の情報システムの標準化・共通化に向け、「(仮称)Gov-Cloud」の活用に向けた検討を踏まえ、国の策定する標準仕様に準拠したシステムへの移行を準備及び構築するとあるが、令和5・6年度の行程は。</p> <p>②いなべ市地域情報化計画にも先進自治体の取組が記載されているが、DX化を進めるにあたり若手職員を中心としたプロジェクトチームの設置等の組織体制や人材育成に関して、具体的な方向性や計画は。</p> <p>③全職員のデジタル知識や意識の転換を図る必要があると考えるが、職員研修をどのように計画しているか。</p> <p>(2)官民連携強化でデジタル技術を活用し市民の生活の利便性を高めるために。</p> <p>①デジタル化には官民連携強化は必須であると考えているが、現在の連携状況と今後の方針は。</p> <p>②令和2年12月政府の閣議決定で示されたデジタル・ガバメント実行計画において、「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき」58 手続と、「特に国民の利便性向上に資する」(住民がマイナンバーカードを用いて申請を行うことが想定される)31 手続が指定された。これを受け、行政手続きのオンライン化へ向け、全部局の行政手続のリスト化及びデジタル化可能な手続きの洗い出しがされていると考えるが、現在の進捗状況はどうか。</p> <p>③現時点、早期に実現可能な電子申請について、どのようなものがあるか。</p> <p>④いなべ市地域情報化計画では、デジタルデバイド(情報格差)対策にもふれている。これについても官民連携が鍵となるが、現在の具体的な連携体制は。</p> <p>2.獣害リーダー養成塾の活性化と新技術の積極的な活用を</p> <p>(1)令和5年度の獣害リーダー養成塾の具体的事業内容は。</p> <p>(2)獣害リーダー養成塾を周知し、特に被害が多い自治会の参画を促す必要があると考えるが市の見解は。</p> <p>(3)平成29年12月議会での一般質問で、獣害対策のため、ドローンやITで制御できる捕獲罠の導入等、新しい技術を活用した対策強化に関して検討を進めるとの答弁があった。4年間で何を検討し、実際に導入したものはあるか。</p>
6	西井 真理子 無会派 (45分)	<p>1.新 特別支援学校との関わりは</p> <p>(1)現時点で、聖母の家学園から今後の予定について説明を受けていることは。</p> <p>(2)聖母の家学園は、発達障がい、自閉症などの専門的知見を持った学校であるが、その特徴を活かし、療育、不登校・ひきこもり対策など多くのメリットがあると考えている。</p> <p>市は、療育、不登校・ひきこもり等の状態を抱える児童生徒に支援できることがあると思うが、どのような事が考えられるか。</p> <p>(3)聖母の家学園は地域との関わりを望んでいるが、市としてどのような関わりが出来ると考えられるか。</p>